

中西地区

No.	分野	地区別	質問・意見・要望等	議員と語ろう井戸端会議当日の議員回答内容	後日担当課回答	担当委員会
1	地域交通	中西	路線バスのルートについて、現在向横田方面からファクトリーパーク内の停留所の運行があるが、その間には民家がなく効率が悪い。川登や白上まで延長できないか。	民間事業者の路線計画であるため、担当課にその意見があったことを伝える。	路線の変更や延長については、運行している交通事業者の判断によるところであるが、市としては今回の要望内容について具体的に把握した上で交通事業者へ伝えることとしたい。	総務文教
2	地域交通	中西	路線バスの減便等による、運行時間変更の影響について、バスを利用する小学生らに事前の案内はなく、ダイヤ変更日には、しばらくの間、停留所で待ちぼうけしたと聞いた。対応として如何なものか。	周知方法に難はあるが、利用者に対し必要なことである。担当課を通じ、事業者へ意見を伝える。	路線バスの減便や変更については、できる限り早い段階で市へ連絡いただくよう交通事業者に再度伝えていく。また、特に小中学生の通学利用がある路線については、教育委員会とも連携をとり周知が行き届くよう対応をしていく。	総務文教
3	地域振興	中西	周辺地域における日々の課題は、高齢化による草刈りの負担、健康不安、鳥獣被害対策につきる。何か良い対策案はないか。	中山間地域振興については現在基本条例のもと、振興ビジョンが作成途中である。担当課に意見を伝える。 意見については持ち帰り、協議後、公民館を通じて報告する。	周辺地域において、草刈りの負担、鳥獣被害対策については、大きな課題と認識している。市も限られた予算の中で、できるところから取組んでいる。引き続きの課題と捉え取組んでいきたい。	総務文教
4	危機管理	中西	県道益田阿武線と市道雁丁線が交差する白上交差点は事故が多発している。先般死亡事故も発生し、地域として信号機設置を要望している。進展のために議員も協力していただきたい。これから益田西道路の白上インターチェンジも建設予定がある。交通量も増加が予測されるので早期計画をしていただきたい。	要望に関しては、承知している。今後の展開を注視していく。白上交差点のみならずこの路線（県道）ではスピードを超過している車がよくみられる。ソフト面（交通安全）対策も平行して必要である。	市、益田警察署、益田県土整備事務所で現地確認を実施し、信号機設置の効果・現地の交通量等を踏まえ検討を行った結果、設置は困難との結論に至る。 今後、交差点での一時停止を注意喚起となる道路改修を行うため、現在住民の方へ益田警察署から改修案で意見を伺っているところ。内容は、交差点手前の県道上に、非常に目立つ一時停止の注意喚起のペイントや反射式の注意看板設置、一時停止線の補修。住民の方のご了解を得次第改修を行い、事故防止を図ることとしている。	総務文教
5	健康づくり	中西	100歳体操に参加したのち井戸端会議に参加した。100歳体操は良い取組だと思う。	執行部へ伝える。		福祉環境
6	環境衛生	中西	家庭ゴミについて、近隣から相談があり、生活困窮者（独居世帯）の住居に大量のゴミが散乱・滞積しており悪臭被害、野良猫等も繁殖して困っている。3年ほど前から始まり、環境衛生課にも相談しているがなんとか対応してもらえないだろうか。浜田市では特定空家の解体除却を行政が代執行したと聞く。今回のようなケースも代執行で対応できないか。	個人宅のゴミ処理を行政が代わりに行うことは予算的にも難しいかとは思う。近親者等へ対応を促すため相談も必要であるし、別の地区の例では同じ自治会内で片付けを手伝った例もあるため自治会内でも状況の共有をした方が良くだろう。まずは担当課に確認する。	益田市では廃棄物除去について行政執行を実施していない。 市では、廃棄物の搬出が困難な世帯の生活支援及び居住環境の向上を目的とし、戸別訪問で廃棄物の収集を行う、ふれあい収集を実施している。介護支援専門員や訪問介護員、また民生委員等との連携により、世帯の状況を調査し、必要に応じて対応を検討している。 野良猫の繁殖問題に対しましては、地域の公衆衛生の向上と良好な生活環境の促進のため、飼い主のいない猫の去勢等による繁殖の抑制について、令和7年度から対応を図りたい。	福祉環境
7	農林水産	中西	鳥獣追い払いの煙火受講を中西公民館で行っているが、中西地区住民には受講料5,000円／年のうち助成金があると聞いている。他地域からの受講者も対象にならないものか。	まず各地域独自の助成なのか受講者全員対象なのか確認する必要がある。その上で今いただいたご意見を担当課に伝える。	ご質問の件については、中西地区独自の取組であり、他地区でも同様の取組があると聞いている。 市としては、今年度、若年層での狩猟免許の取得を推進するとともに、猟銃の所持には一定の経費が掛かることから、銃所持許可取得に係る経費に対して助成措置を制度化しており、令和6年度には助成金の増額を行った。 煙火講習受講に対する助成については、他地区の状況や、新規・継続講習における受講料の違いもあるので、情報を収集した上で検討する。	経済建設
8	観光	中西	山陰道が完成した折には、益田は通過されるだけとなり流入がなくなる。ランドマークとなるような観光のシンボルが必要だと思う。市はもっとよく考えてほしい。	執行部へ伝える。	本市には、中世の歴史文化が数多く残っており日本遺産にも認定されている。また、豊かな自然環境を活かした自然体験、伝統芸能石見神楽、恵まれたサイクリング環境など、魅力的な観光資源が豊富である。山陰道が開通することで移動時間の短縮により、県内の周遊性が向上し、滞在時間や立ち寄り施設数の増加や県外からの入込客の増加を期待しているところである。引き続き、観光情報を発信し、山陰道を利用した誘客に繋がるよう努めていきたいと考えている。	経済建設
9	土木	中西	しおかぜ駅伝のコース（R9号）沿線の草刈りについて。	国道については市の管理管轄ではないが、担当課に伝える。	道路管理者である国土交通省へ要望内容を伝える。	経済建設
10	土木 農業土木	中西	山陰道・益田西道路白上ICの諸問題について、ファクトリーパークヘダンプ等の大型車両が多数乗り入れることによる各アクセス道路の整備（金地地区県道311号線、向横田大橋、西益田大橋等）にかかる里山自治会からの地元要望について、経済建設委員会正副委員長、産業経済部長、建設部長に時間をとってもらい相談に伺ったが、陳情書をあげるなどと言われた。自治会要望をどうすれば良いか。	議会、執行部に対しての陳情・要望、請願の提出は何ら制約のかかるものではない。	道路管理者である国土交通省へ要望内容を伝える。また、道路に関する要望については、随時受け付けている。	経済建設